

受験番号
<input type="text"/>
<input type="text"/>
<input type="text"/>
<input type="text"/>

現代国語	代語韻文
国語化語	〔教育法、精神衛生学部〕
国語化語	〔精神衛生学部〕
国語化語	〔精神衛生学部〕

## 解 答 紙

1 (60点)

自分に対する共感を得たい、という思いを募らせるインタビューの相手の期待に完全に応えるのでも、相手の話を否定的に判断するのでもなく、技巧的な話し方の背後にある本当の意図を受け取るために、淡々と相手の話を聞くという中間的な応対を心がけているということ。

共感への期待をもとにした話の展開に同意を取り付けようとするために技巧が生じ、表面的な言葉の意味と、その人の本当の意図との間に懸隔が生じる点で、感情豊かな語りと淡々とした語りは類似しているということ。

共感や同意を取り付けようとして話したことの動機を明らかにし、その背後にある特定の結果への期待と、それを実現するための技巧の存在を相手に気づかせるため。

期待通りの共感や同意を手に入れることは、その代償として新しいことが起きることの可能性を喪失し、失望感を抱かざるをえなくなることを相手に気づかせるため。

自然に接して暮らす人々に欠けているとされる話し方の「繊細さ」とは、言葉のやり取りによる権力関係を競う都会人の駆け引きにおいて必要とされる、言葉の微妙なニュアンスへの感性を指すものにすぎないということ。

「完全に聞く」というのは、話し手の話の要約や解釈をすることでも、その話の善悪を判断することでもなく、話し手が誠実に語り、聞き手もまた相手が自然の一部であり思いのままにならない存在であるという謙虚さをもつてその話の背後にある本当の声を傾聴する、という協力を不斷に行つていくことであるということ。

問 6

採点

<input type="text"/>
<input type="text"/>

一一 (60点)

資源の枯渇、CO<sub>2</sub>排出量の許容限界という環境危機の問題、マネーの供給拡大に限界があるという金融資本主義の問題などに見られる、無限の経済成長を前提あるいは目的とする資本主義の持続可能性が問われていること。

未来の視点から見て、人間が主体となり地球上での活動範囲を広げ人間中心の時代に変わったことを示す「人新世」の概念は、これまでの人間や社会のありようについての学問に根本的な再考を促すものだから。

人間の活動が激しく広範になつたことで、生存条件である地球環境の荒廃が感じられ、それまで自覚されてこなかつた地球環境の限界が、人間にとつて急速に現実味を帯びたものとして意識されるようになるということ。

理性や意思を持ち自由行使して世界を創り出す主体として人間を捉える見方が、人間が創造の素材や道具として自然を際限なく探索、分類、分析、開発する客体となしながらして支配するようになつたということ。

本来は自然との関わりの中で恵みを受け取ることで成立していた農耕が、人間の都合に合わせて農薬などを使うことでより効率的な生産を目指し、自然を非人格的な生産の道具として利用する農業となつたこと。

人間と人間以外のモノとの存在論的な非対称性を前提とする近代法的思考の枠組みでは、人間は抽象的な権利義務の帰属主体とされ、ヒト以外のすべての具体的なモノを一方的に所有できる存在として定義されるから。

問 6

問 5

問 4

問 3

問 2

問 1

採点


II (40点)

採点

死んでしまつたならば

- 問1 ① 死んでしまつたならば  
 ② 思いがけないつて  
 ③ いたたまれない気持ち

問2 打消の助動詞「ず」の未然形+推量の助動詞「む」の已然形

問3 体調が悪く命が危ないほどになり、身を寄せている尼寺で死んでしまつたら面倒なので、愛宕に近いところに移ろうとしている、ということ。

問4 自分の乗つた牛車の前を行く牛車に、かつての恋人が乗つていることがわかり、きまり悪く思う一方で、再びかつての恋人を見送ることができて、とてもうれしくもしみじみ感慨深くも思われたから。

(ア)

問5

粗末で頼りなさそうな様子で、時を過ぐすのに耐えられそうもない、仮の宿所であること。

問6 夜更かしをして語り合える友人もいはず、何日経つても訪ねて来る人もいなくて心細い中、法華経の一節を思い、つらいこの世における迷いの心をさますよすがとして、仏道だけを頼りとする思い。

(イ)

問7	
----	--

--	--

## 解 答 紙

(4枚のうち4枚目)

## 四 (40点)

問1 (1) 子瑜の孤に負かざるは、猶ほ孤の子瑜に負かざるが  
ごどきなり。

(2) 子瑜がわたしを裏切らないのは、わたしが子瑜を裏  
切らないようなものである。

問2 諸葛瑾は孔明の兄であり、弟の孔明が兄に従うのは道義  
から考えて順当であるから。

問3 孤 当 以 書 解 玄 德

問4 子瑜の言葉は天と地の間に存在する神の心を貫き通すに十  
分であり、今、うわさされているような、子瑜がひそか  
にわたしを裏切っているということはあるはずがない。

問5 ぐわいげんのかんするところにあらざるなり。

問6 (c)	(a) かへざる	(b) ひとなり
	もし	

採点

--	--